

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書（2023年6月29日付け訂正報告書の添付インラインXBRL）

【根拠条文】 金融商品取引法第24条第1項

【提出先】 東海財務局長

【提出日】 2022年6月27日

【事業年度】 第61期(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

【会社名】 ワシントンホテル株式会社

【英訳名】 WASHINGTON HOTEL CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 内田 和男

【本店の所在の場所】 愛知県名古屋市千種区内山三丁目23番5号

【電話番号】 052-745-9036

【事務連絡者氏名】 取締役経理財務部部长 森 良一

【最寄りの連絡場所】 愛知県名古屋市千種区内山三丁目23番5号

【電話番号】 052-745-9036

【事務連絡者氏名】 取締役経理財務部部长 森 良一

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)
株式会社名古屋証券取引所
(愛知県名古屋市中区栄三丁目8番20号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2022年6月27日に提出いたしました第61期（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 財務諸表等

(1) 財務諸表

注記事項

税効果会計関係

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第5 【経理の状況】

1 【財務諸表等】

(1) 【財務諸表】

【注記事項】

(税効果会計関係)

(訂正前)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
繰延税金資産		
未払事業税	17,601千円	17,083千円
未払費用	19,683千円	23,244千円
賞与引当金	4,631千円	14,987千円
貸倒引当金	98,185千円	-千円
ポイント引当金	33,725千円	-千円
契約負債	-千円	12,063千円
長期未払金	92,882千円	87,909千円
減価償却費及び減損損失	59,206千円	91,021千円
資産除去債務	132,947千円	133,494千円
差入保証金	78,665千円	84,586千円
土地再評価差額金	289,554千円	289,554千円
その他有価証券評価差額金	8,899千円	4,154千円
税務上の繰越欠損金 (注) 2	2,140,679千円	5,325,043千円
その他	127,047千円	63,498千円
繰延税金資産小計	3,103,709千円	6,146,641千円
税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額 (注) 2	2,140,679千円	5,325,043千円
将来減算一時差異等の合計に係る評価性引当額	963,030千円	821,598千円
評価性引当額小計 (注) 1	3,103,709千円	6,146,641千円
繰延税金資産合計	-千円	-千円
繰延税金負債		
土地圧縮積立金	124,325千円	123,274千円
資産除去債務に対応する除去費用	117,316千円	112,912千円
土地再評価差額金	375千円	375千円
その他	8,377千円	8,377千円
繰延税金負債合計	250,393千円	244,939千円
繰延税金負債()の純額	250,393千円	244,939千円

(注) 1. 評価性引当額が3,042,931千円増加しております。この増加の主な内容は、税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額が増加したことによるものであります。

2. 税務上の繰越欠損金及びその繰延税金資産の繰越期限別の金額

前事業年度(2021年3月31日)

	1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超 5年以内	5年超	合計
税務上の繰越欠損金()	-	-	-	-	-	2,140,679	2,140,679 千円
評価性引当額	-	-	-	-	-	2,140,679	2,140,679 "
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-	-

() 税務上の繰越欠損金は、法定実効税率を乗じた額であります。

当事業年度(2022年3月31日)

	1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超 5年以内	5年超	合計
税務上の繰越欠損金()	-	-	-	-	-	5,325,043	5,325,043 千円
評価性引当額	-	-	-	-	-	5,325,043	5,325,043 "
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-	-

() 税務上の繰越欠損金は、法定実効税率を乗じた額であります。

(訂正後)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
繰延税金資産		
未払事業税	17,601千円	17,083千円
未払費用	19,683千円	23,244千円
賞与引当金	4,631千円	14,987千円
貸倒引当金	98,185千円	-千円
ポイント引当金	33,725千円	-千円
契約負債	-千円	12,063千円
長期未払金	92,882千円	87,909千円
減価償却費及び減損損失	59,206千円	91,021千円
資産除去債務	132,947千円	133,494千円
差入保証金	78,665千円	84,586千円
土地再評価差額金	289,554千円	289,554千円
その他有価証券評価差額金	8,899千円	4,154千円
税務上の繰越欠損金 (注) 2	2,140,679千円	3,184,363千円
その他	127,047千円	63,498千円
繰延税金資産小計	3,103,709千円	4,005,961千円
税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額 (注) 2	2,140,679千円	3,184,363千円
将来減算一時差異等の合計に係る評価性引当額	963,030千円	821,598千円
評価性引当額小計 (注) 1	3,103,709千円	4,005,961千円
繰延税金資産合計	-千円	-千円
繰延税金負債		
土地圧縮積立金	124,325千円	123,274千円
資産除去債務に対応する除去費用	117,316千円	112,912千円
土地再評価差額金	375千円	375千円
その他	8,377千円	8,377千円
繰延税金負債合計	250,393千円	244,939千円
繰延税金負債()の純額	250,393千円	244,939千円

(注) 1. 評価性引当額が902,251千円増加しております。この増加の主な内容は、税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額が増加したことによるものであります。

2. 税務上の繰越欠損金及びその繰延税金資産の繰越期限別の金額

前事業年度(2021年3月31日)

	1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超 5年以内	5年超	合計
税務上の繰越欠損金()	-	-	-	-	-	2,140,679	2,140,679 千円
評価性引当額	-	-	-	-	-	2,140,679	2,140,679 "
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-	-

() 税務上の繰越欠損金は、法定実効税率を乗じた額であります。

当事業年度(2022年3月31日)

	1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超 5年以内	5年超	合計
税務上の繰越欠損金()	-	-	-	-	-	3,184,363	3,184,363 千円
評価性引当額	-	-	-	-	-	3,184,363	3,184,363 "
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-	-

() 税務上の繰越欠損金は、法定実効税率を乗じた額であります。